

平成30年3月期 決算説明会



株式会社 **システムリサーチ**[®] (東証一部 : 3771)

平成30年5月

Catch the Needs

・ 目次

- P 2 . 会社概要
- P10. 平成30年3月期 通期業績
- P22. 平成31年3月期 業績見通しと基本方針
- P33. 中期経営計画
- P36. Appendix

I . 会社概要

I - 1 . 会社概要

設立	昭和56年3月(西暦1981年3月)
所在地	名古屋市中村区岩塚本通二丁目12番
代表者	代表取締役社長 布目秀樹
資本金	5億5,015万円
事業内容	SIサービス業務,ソフトウェア開発業務、 ソフトウェアプロダクト業務およびインターネット 関連業務等
従業員	890名(連結)(平成30年3月31日現在) 平均年齢32.8歳
連結子会社	1社(株式会社ソエル)
主な株主	山田敏行、従業員持株会

I-2. 会社概要(営業拠点)

平成30年3月31日現在

連結従業員数:890名

単体従業員数:880名

- 当社主要拠点
- イリイソリューション部営業拠点
- 株式会社ソエル



I - 3 . 会社概要 (事業内容)

SIサービス業務

請負契約にて、顧客の情報化ニーズに応え、情報システムを提案・開発・構築

ソフトウェア開発業務

大手企業を中心に、準委任契約や派遣契約による常駐型等による企業の基幹業務のシステム開発やメンテナンス業務

ソフトウェアプロダクト業務

不特定ユーザー向けのプログラム作成、販売および保守
CTIとCRMを中心に展開

商品販売

情報機器、ソフトウェア等の商品仕入販売

その他

WEBサイトの運営ならびにクラウドサービス(SaaS)等

I-4. 会社概要(主な取引先)

直接取引先(エンドユーザ)	間接取引先(2次請け)
<p data-bbox="92 307 519 375">自動車関連</p> <p data-bbox="92 375 979 658">トヨタコミュニケーションシステム、豊通シスコム、エスケイエム(豊田自動織機 子会社)、豊田ハイシステム(豊田自動織機 情報子会社) その他トヨタグループ各社</p>	<p data-bbox="979 307 1449 375">メーカー系</p> <p data-bbox="979 375 1846 729">日立製作所、日立ソリューションズ、富士通、東芝デジタルソリューションズ、総合電機メーカー、IT系メーカー、重電系メーカー、外資系コンピュータメーカー</p>
<p data-bbox="92 658 519 726">機械製造関連</p> <p data-bbox="92 726 979 801">工作機械メーカー</p>	<p data-bbox="979 729 1449 798">SI系</p> <p data-bbox="979 798 1846 1072">SCSK、保険会社系列SI会社、独立系SI会社、銀行系SI会社、商社系SI会社、キャリア系SI会社</p>
<p data-bbox="92 801 519 869">鉄鋼特殊鋼関連</p> <p data-bbox="92 869 979 1072">鉄鋼会社系列情報子会社、特殊鋼会社系列情報子会社 など</p>	<p data-bbox="92 1072 519 1140">その他</p> <p data-bbox="92 1140 1846 1348">大手運輸業、公共エネルギー関連会社、印刷会社、食品メーカー、大手小売業、楽器メーカー、電気機器メーカー、住宅設備メーカー、陶業窯業メーカー、金融・保険、海運会社、カーナビ・ITS(高度道路交通システム)関連会社、商事会社、中古車流通業、繊維メーカー、その他官公庁</p>

I-5. 当社の強み(コアビジネス)

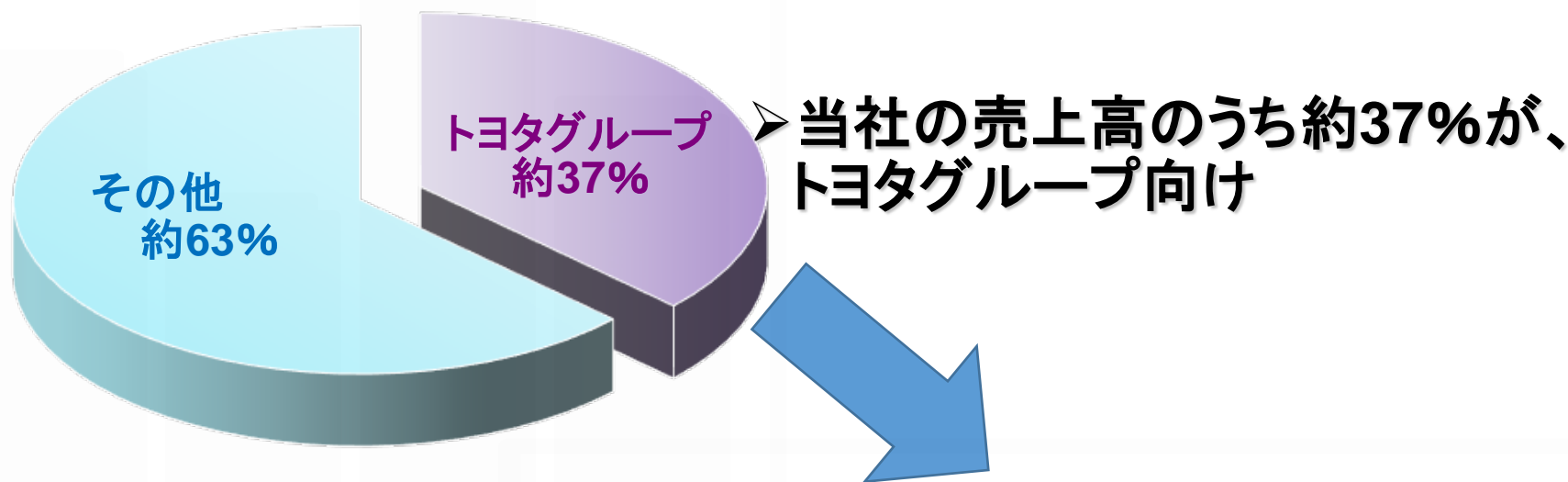
- 中部地区での37年の実績から、当地に本社を置く大手企業から信頼も厚く、今後とも共に繁栄できるポジション
- 製造業における(生産、物流、制御)各システム開発を展開
- 「システム開発」と「メンテナンス」共に注力することにより、安定したリピートオーダーを獲得
- 中堅企業向けソリューションビジネス、パッケージビジネスを展開

(EZ-Stock、easy myShop、Sales48、イリイソリューション部製品(WArm+、Simplex、CTIコネクター等))

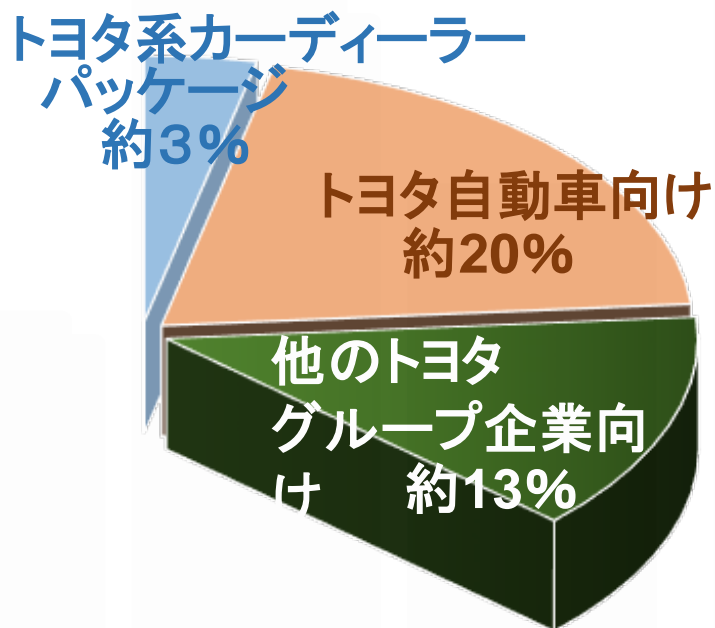


※EZ-Stock:在庫管理・倉庫管理システム、easy myShop:ネットショップ構築・作成システム、Sales48:Webオーダーシステム、Simplex:通販業者向け販売/顧客管理システム、CTIコネクター:Webシステムやアプリケーションに、電話着信情報を引き渡すシステム。

I-6. 当社の強み(業務・業種の特徴)



- ▶ 当社の売上高のうち、約3%がトヨタ系カーディーラーのパッケージ開発
- ▶ 約20%がトヨタ自動車本体の業務
- ▶ 自動車産業におけるCRM(カスタマ・リレーションシップ・マネジメント)・SCM(サプライ・チェーン・マネジメント)の開発業務

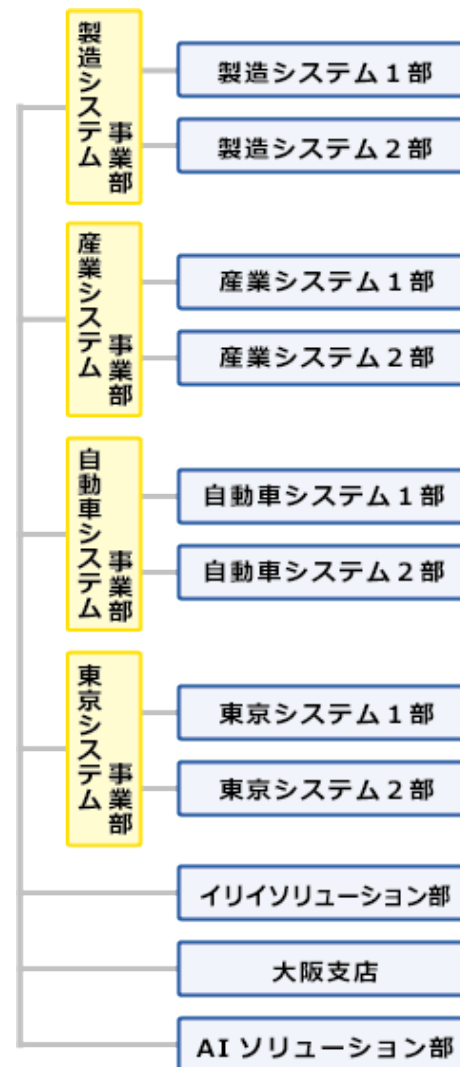


※ 平成30年3月期 連結での構成率です。

I - 7 . 事業部制を採用(組織変更)

➤ 本社の事業部門および東京支店において事業部制を導入

➤ 2016年11月より開始したAI(人工知能)を活用したデータサイエンス事業部門を、AIソリューション部として独立



Ⅱ. 平成30年3月期 通期業績

Ⅱ－1. 平成30年3月期 実績サマリー(連結)

(単位:百万円)

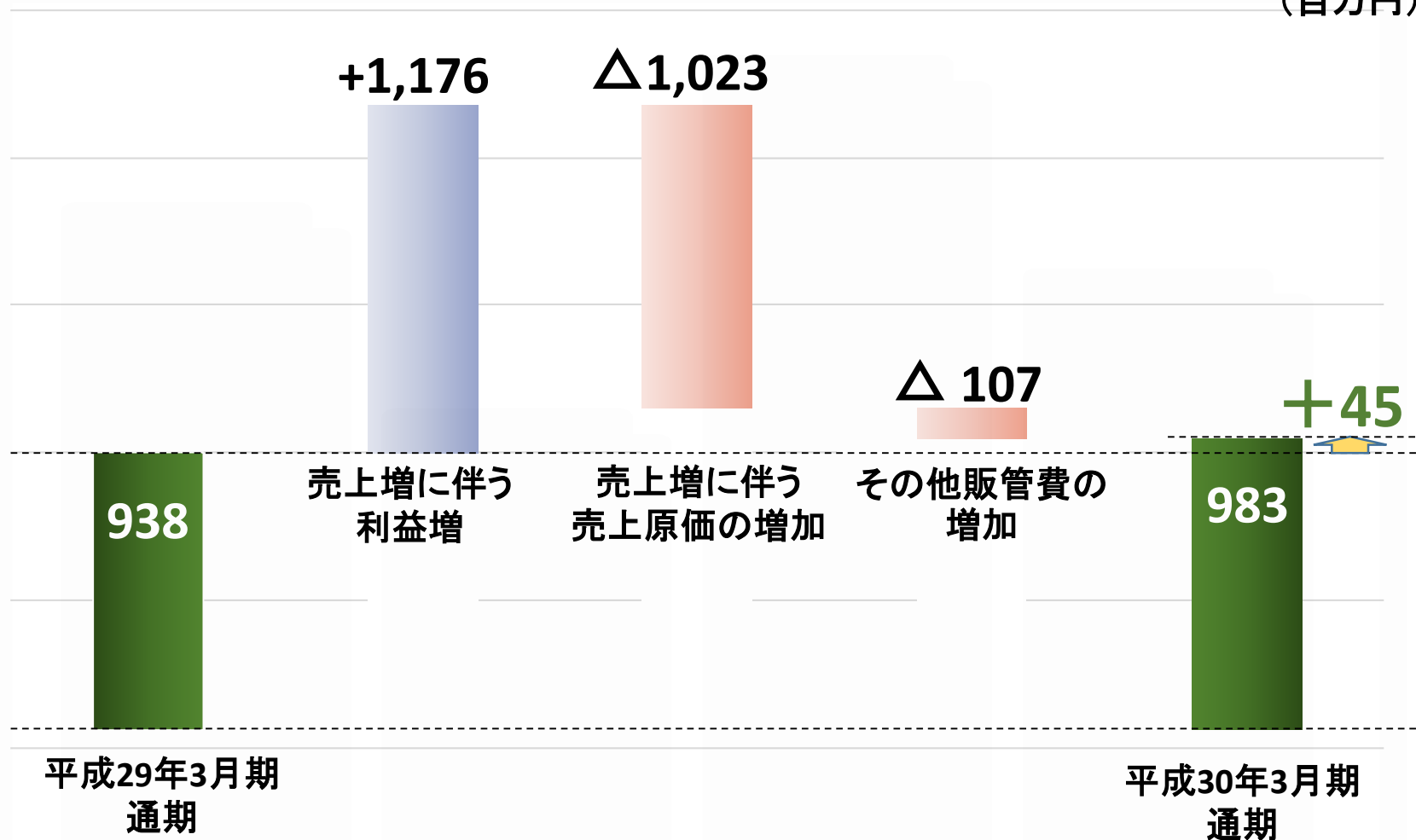
	売上高比 (%) 平成29年3月期 通期 (H28/4～29/3)	売上高比 (%) 平成30年3月期 通期 (H29/4～30/3)	前年同期比
売上高	11,539	12,716	+10.1%
売上原価	79.2% 9,142	79.9% 10,166	+11.1%
売上総利益	20.7% 2,396	20.0% 2,549	+6.3%
販売管理費	12.6% 1,458	12.3% 1,565	+7.3%
営業利益	8.1% 938	7.7% 983	+4.8%
経常利益	8.0% 924	7.7% 988	+6.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	5.5% 641	5.2% 666	+3.9%

Ⅱ－２．平成30年3月期 総括

- 全体の売上高は、前期比10.1%増
- SIサービス業務の売上高は、前期比4.2%増の5,963百万円：
自動車関連製造業をはじめ製造業や流通業などからのIT投資需要が堅調に推移
- ソフトウェア開発業務の売上高は、前期比18.3%増の6,217百万円：
既存顧客からの継続受注を安定的に確保でき堅調に推移したこと、新規顧客などからの案件を積極的に受注できたことが要因
- 営業利益は前期比4.8%増、経常利益も同6.9%増：
高い技術者稼働率を維持し、PRM(プロジェクト・リスク・マネジメント)活動に取り組みました
しかしながら上期において、低収益となったプロジェクトが発生したことにより、利益率が低下

Ⅱ－3. 営業利益について(連結)

(百万円)



Ⅱ－4. 業務区分別受注状況

【実績：SIサービス業務】

(単位:百万円)

	平成29年3月期 (実績)	平成30年3月期 (実績)	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	6,219	5,972	△246	△3.9%
受注残高	1,656	1,664	7	+0.4%

【実績：ソフトウェア開発業務】

	平成29年3月期 (実績)	平成30年3月期 (実績)	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	5,483	5,958	474	+8.6%
受注残高	887	623	△264	△29.8%

注) 当社グループの主要業務区分の受注高、受注残高を連結で表示しております。

Ⅱ－5. 営業実績

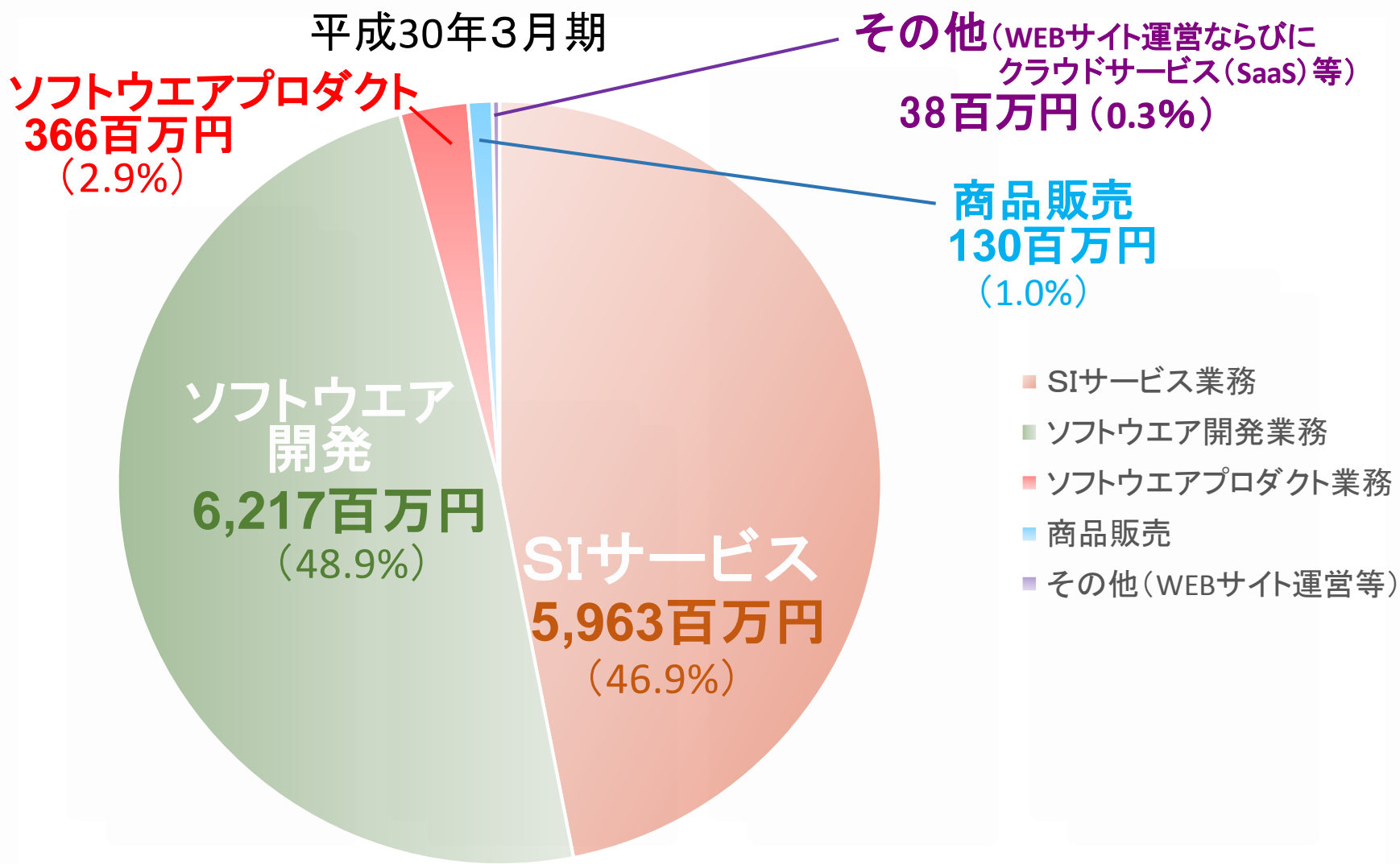
(単位:百万円)

【売上高上位10社】

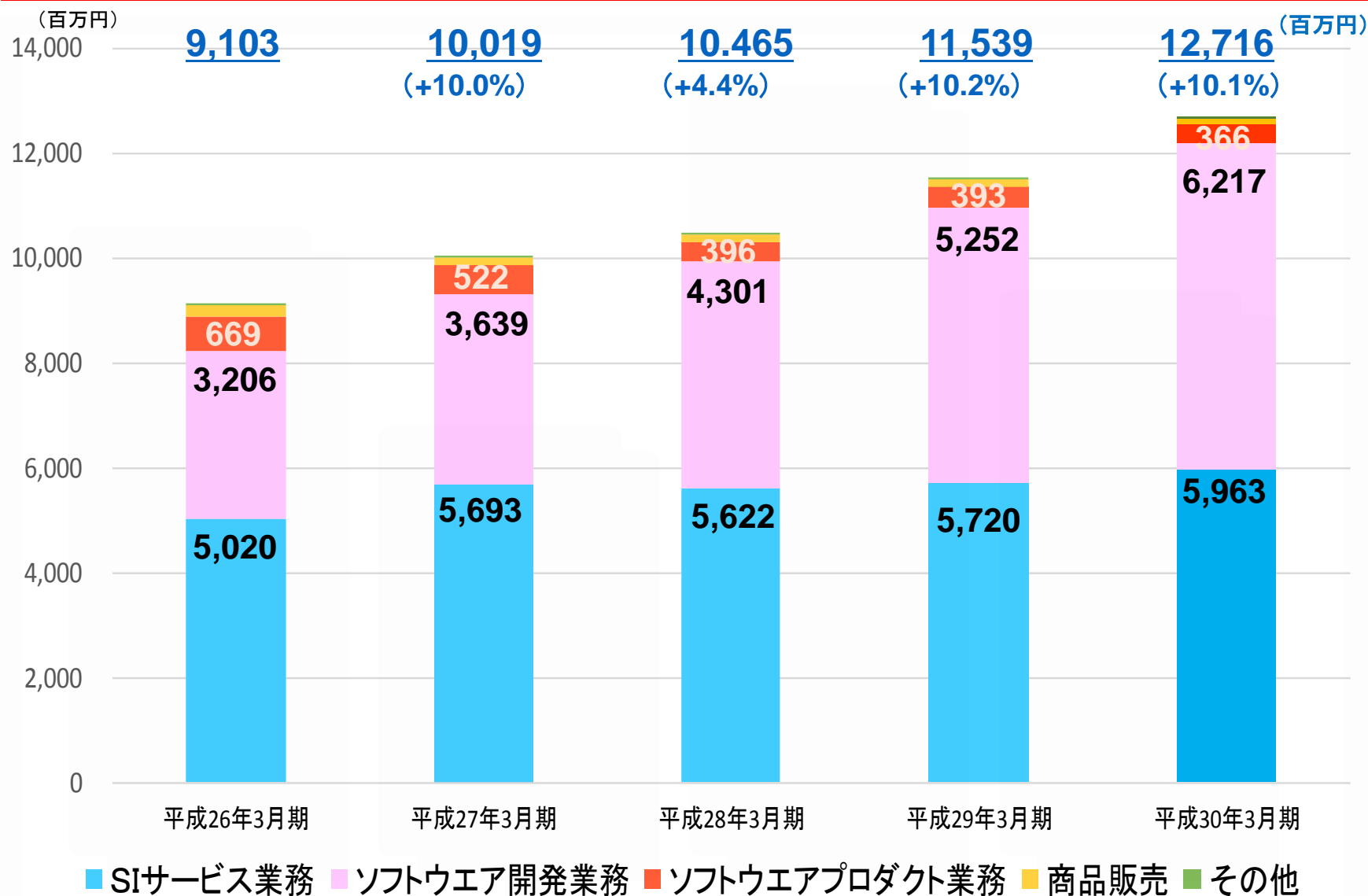
販売先	平成29年3月期		平成30年3月期		増減	
	販売金額	構成比	販売金額	構成比	金額	伸率
(株)トヨタコミュニケーションシステム	1,507	13.0%	1,939	15.2%	431	+28.6%
(株)豊通シスコム	488	4.2%	787	6.1%	298	+61.1%
富士通(株) (旧FWEST含む)	924	8.0%	717	5.6%	△206	△22.3%
(株)日立製作所	562	4.8%	577	4.5%	14	+2.6%
(株)エスケイエム (豊田自動織機子会社)	470	4.0%	415	3.2%	△55	△11.6%
運輸業 情報子会社	386	3.3%	392	3.0%	6	+1.6%
織機メーカー系情報子会社	344	2.9%	386	3.0%	41	+12.0%
商社系・独立系IT会社	419	3.6%	370	2.9%	△49	△11.7%
食品・飲料卸売業	42	0.3%	281	2.2%	238	+560.1%
電機メーカー系情報子会社	312	2.7%	262	2.0%	△50	△16.0%
その他	6,078	52.6%	6,583	51.7%	505	+8.3%
合計	11,539	100%	12,716	100%	1,176	+10.1%

注) 連結での販売金額と構成比です。

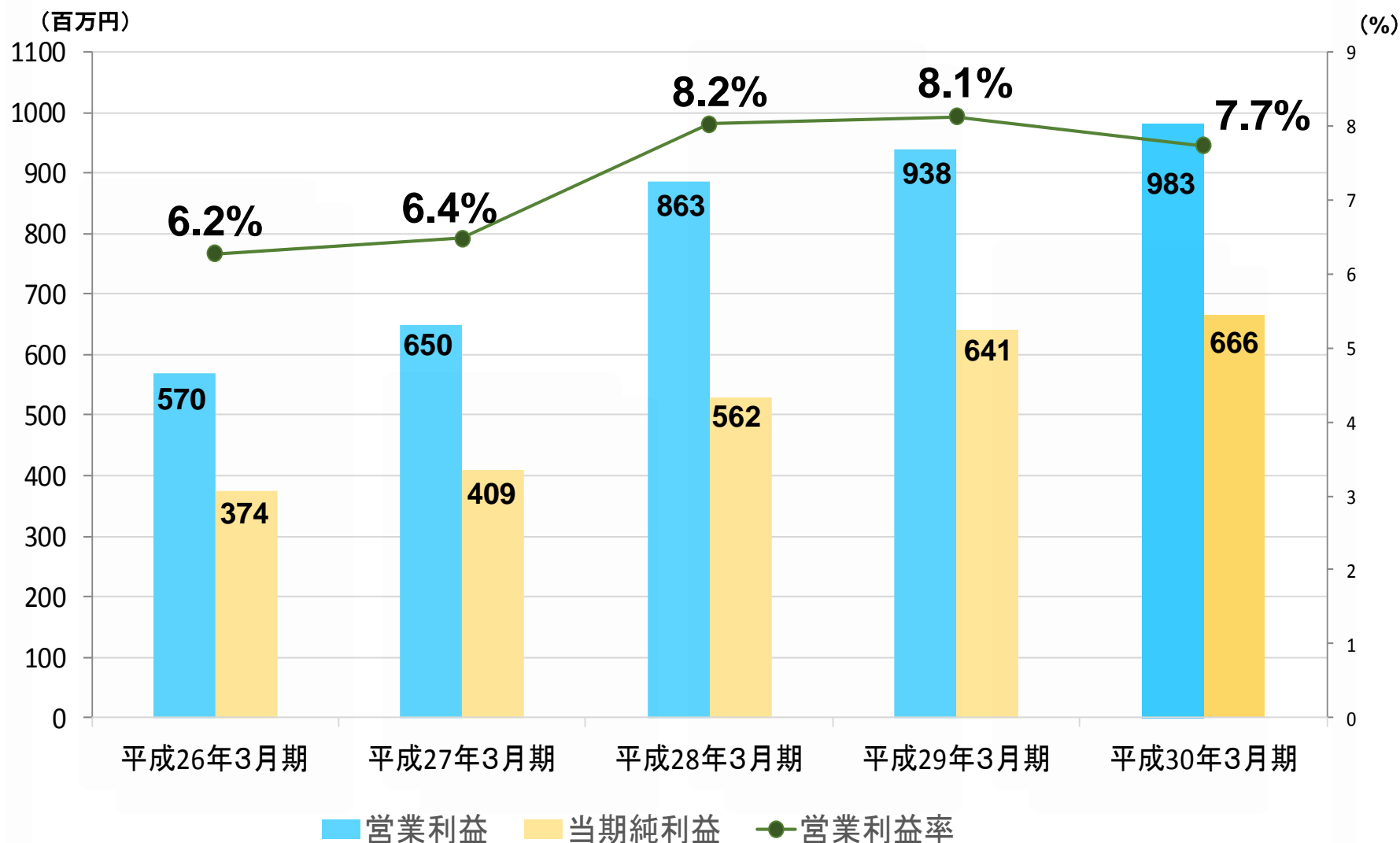
Ⅱ－6. 業務区分別売上高の状況(連結)



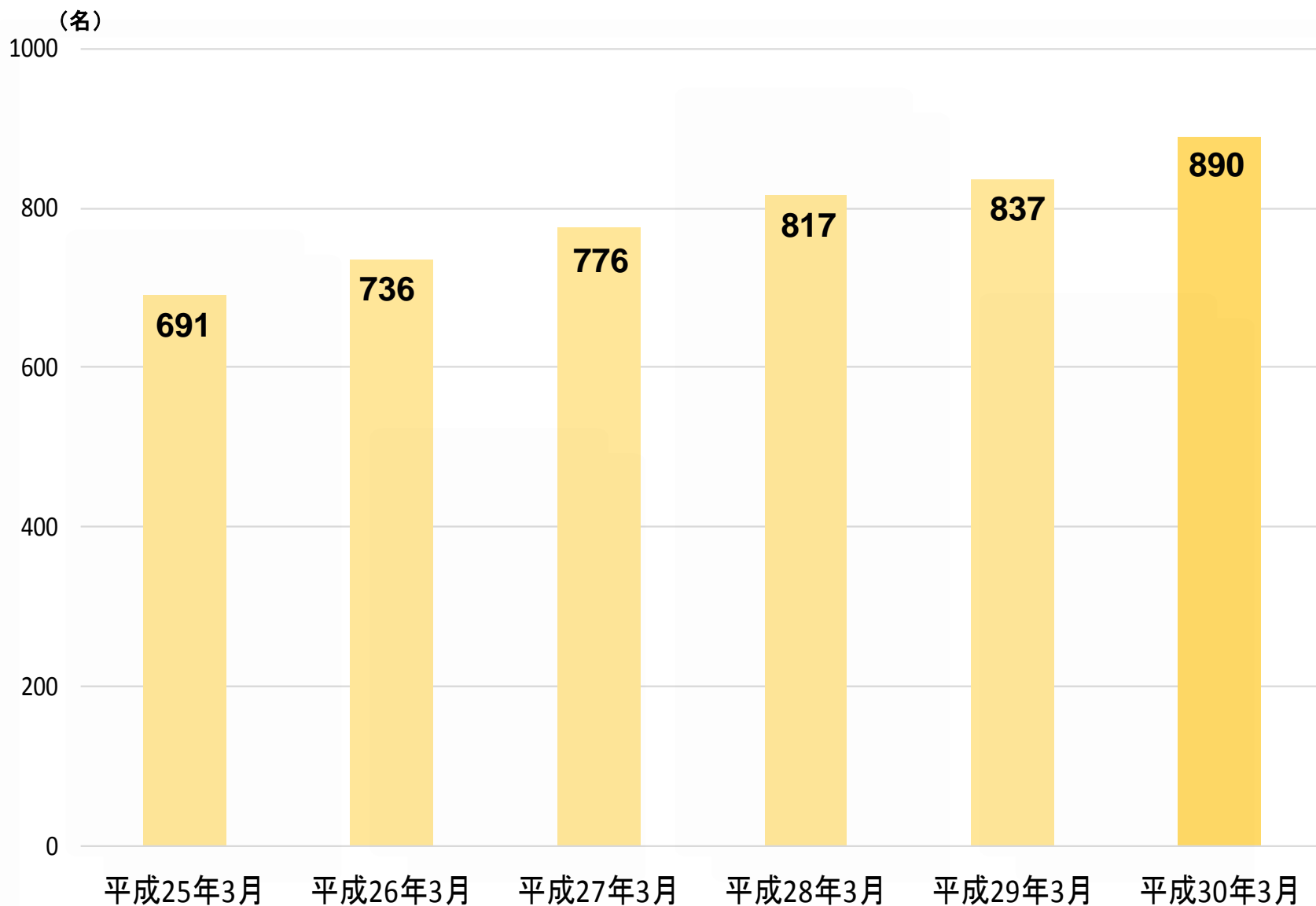
Ⅱ－7. 売上高の推移(連結)



Ⅱ－8. 営業利益・当期純利益の推移(連結)



Ⅱ－9. 連結従業員数の推移

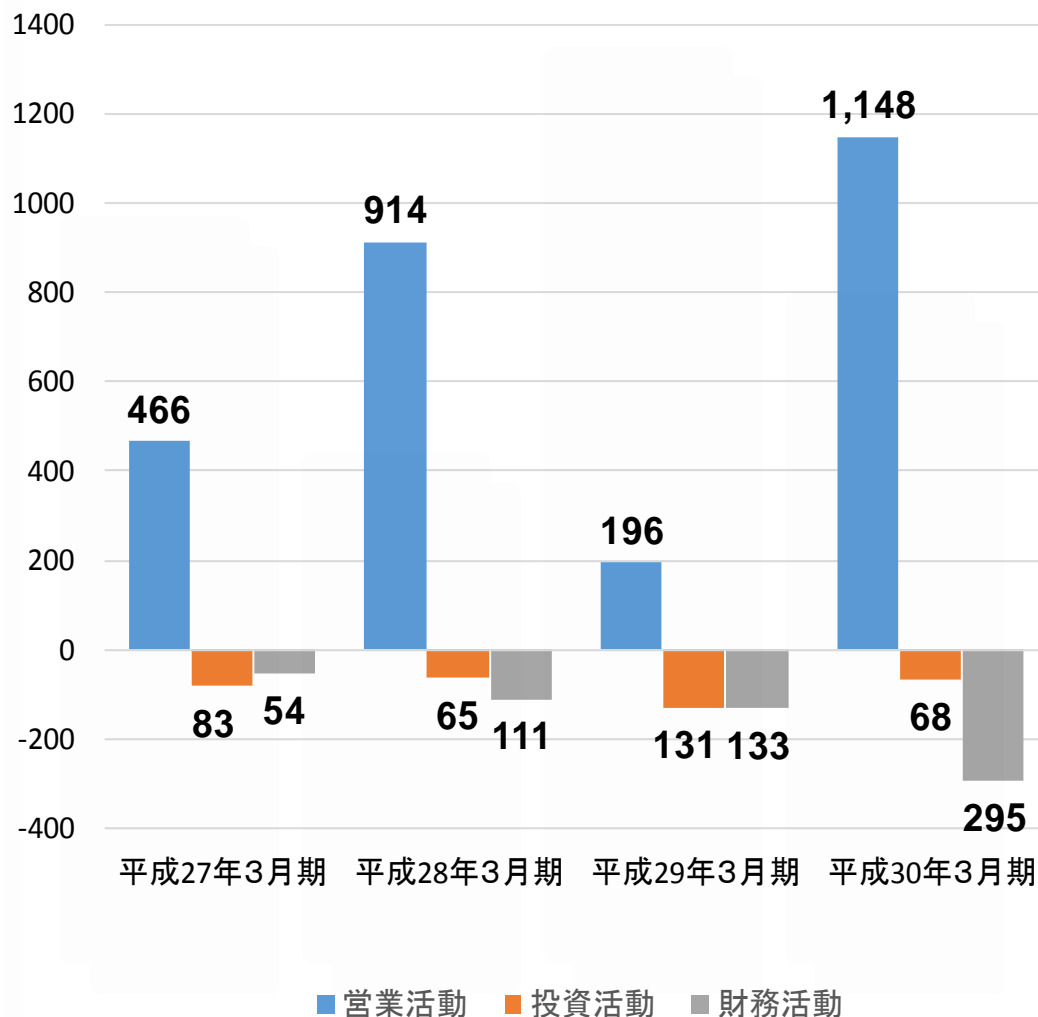


Ⅱ－10. 連結バランスシート(サマリー)

	平成29年3月末	平成30年3月末	前期末比増減	(単位:百万円)
現金及び預金	2,788	3,573	+784	
売上債権	2,691	2,868	+176	
たな卸資産	111	71	△39	
その他の流動資産	258	283	+24	
有形固定資産	1,128	1,094	△33	
無形固定資産	186	171	△14	
投資その他の資産	486	548	+62	
資産合計	7,653	8,612	+959	
仕入債務	464	586	+121	
短期有利子負債	863	847	△15	
未払法人税等	177	257	+80	
その他の流動負債	1,172	1,490	+317	
長期有利子負債	757	665	△91	
その他の固定負債	77	97	+20	
負債合計	3,512	3,945	+432	
純資産	4,140	4,667	+527	
負債純資産合計	7,653	8,612	+959	

Ⅱ－11. 連結キャッシュ・フロー

(単位:百万円)



■平成30年3月期 主内訳

営業キャッシュフロー

	主内訳	前年同期比
当期純利益	986	+71
減価償却費	117	△21
賞与引当金	74	+93
受注損失引当金	△4	△30
売上債権	△148	+404
仕入債務	121	+22
法人税等支払額	△301	+5

投資キャッシュフロー

	主内訳	前年同期比
有形固定資産の取得	△1	+25
無形固定資産の取得	△66	+38

財務キャッシュフロー

	主内訳	前年同期比
長・短期借入れによる収入	+1,810	△100
長・短期借入金返済による支出	△1,917	+0
配当金の支払	△188	△62

Ⅲ. 平成31年3月期 業績見通しと基本方針

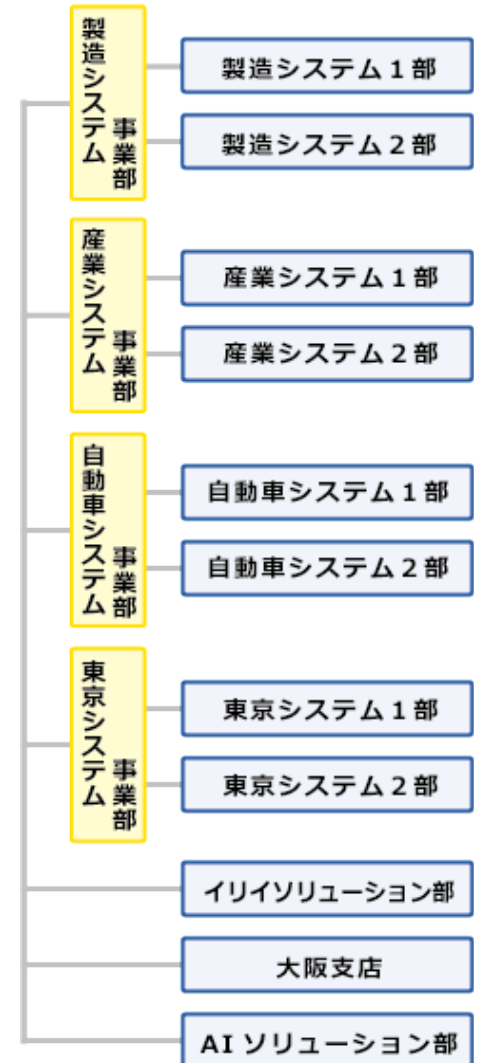
Ⅲ - 1. 平成31年3月期（連結）業績見通し

【通期】	平成30年3月期 実績	平成31年3月期 見通し	前期比増減		(百万円)
売上高	12,716	13,661	+944	+7.4%	
営業利益	983	1,268	+284	+28.8%	
経常利益	988	1,264	+275	+27.9%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	666	847	+180	+27.0%	
1株当たり当期純利益	159.47円	202.67円	—	—	

【上半期】	平成30年3月期 上半期 実績	平成31年3月期 上半期 計画	前期比増減		(百万円)
売上高	5,847	6,437	+589	+10.0%	
営業利益	337	398	+60	+17.8%	
経常利益	334	394	+59	+17.8%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	231	272	+40	+17.3%	

Ⅲ - 2. 事業部制を採用（組織変更）

- 今後の1000人体制を見据え、
事業部体制に移行
- 業種別に事業部を分類
- 関東地区、関西地区を拡大
(名古屋も拡大を止めることはない)
- データサイエンス事業を1部門として独立
(AIソリューション部)
- データサイエンス事業はITコンサルタント
事業の足がかりとする



Ⅲ ー 3. 39期基本方針(平成31年3月期) (1/2)

① 不採算プロジェクト、低収益(5%以下)プロジェクトを発生させない

- ・工数管理の徹底、専任リーダーの適正配置
- ・オープン・クローズミーティングを徹底

② 人材の獲得と育成

- ・新卒、中途採用の強化
- ・危機管理能力を備える管理者教育と幹部候補生の育成

③ AIビジネスの基盤確立

- ・専任部門による体制の確立
- ・3年で黒字化を果たす
- ・社内で活用事例を蓄積し、それを顧客に展開

④ 契約条件の見直しと改善

- ・不採算顧客は契約条件の改善を目指す
- ・契約の各ステップ単位での見積書、発注書の取り交わし
- ・条件の良い協力会社を囲い込み、請負受注案件は請負発注で契約

Ⅲ ー 3. 39期基本方針(平成31年3月期) (2/2)

⑤ 優良顧客の獲得を重点的に実行

- ・優良顧客と対等な立場での取引を通じ、共生と発展を図る
- ・大手SIerとの取引(二次請け)からエンドユーザー獲得へシフト

⑥ SIサービス事業のさらなる拡大

- ・顧客に早く安く、高機能なシステムを提供できるシステム提案を実践
- ・保守を積極的に受注し、追加開発・次期開発を受注できるよう、システム提案を実践

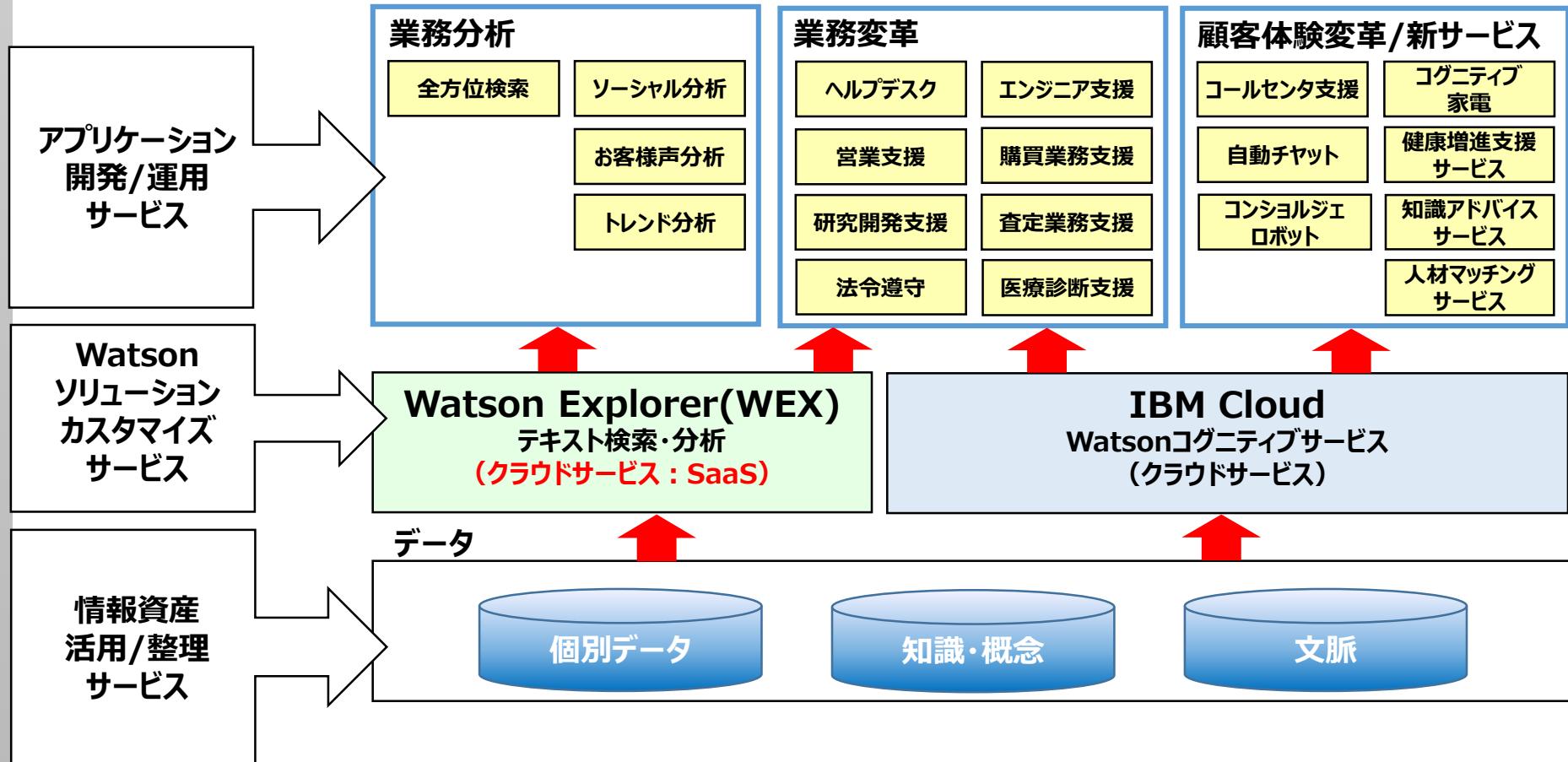
⑦ スtockビジネスの拡大

- ・安定的な利益確保のため、保守メンテナンス業務、運用業務、アウトソーシング業務を拡大
- ・原価低減のため、技術者のローテーションや外注化を推進

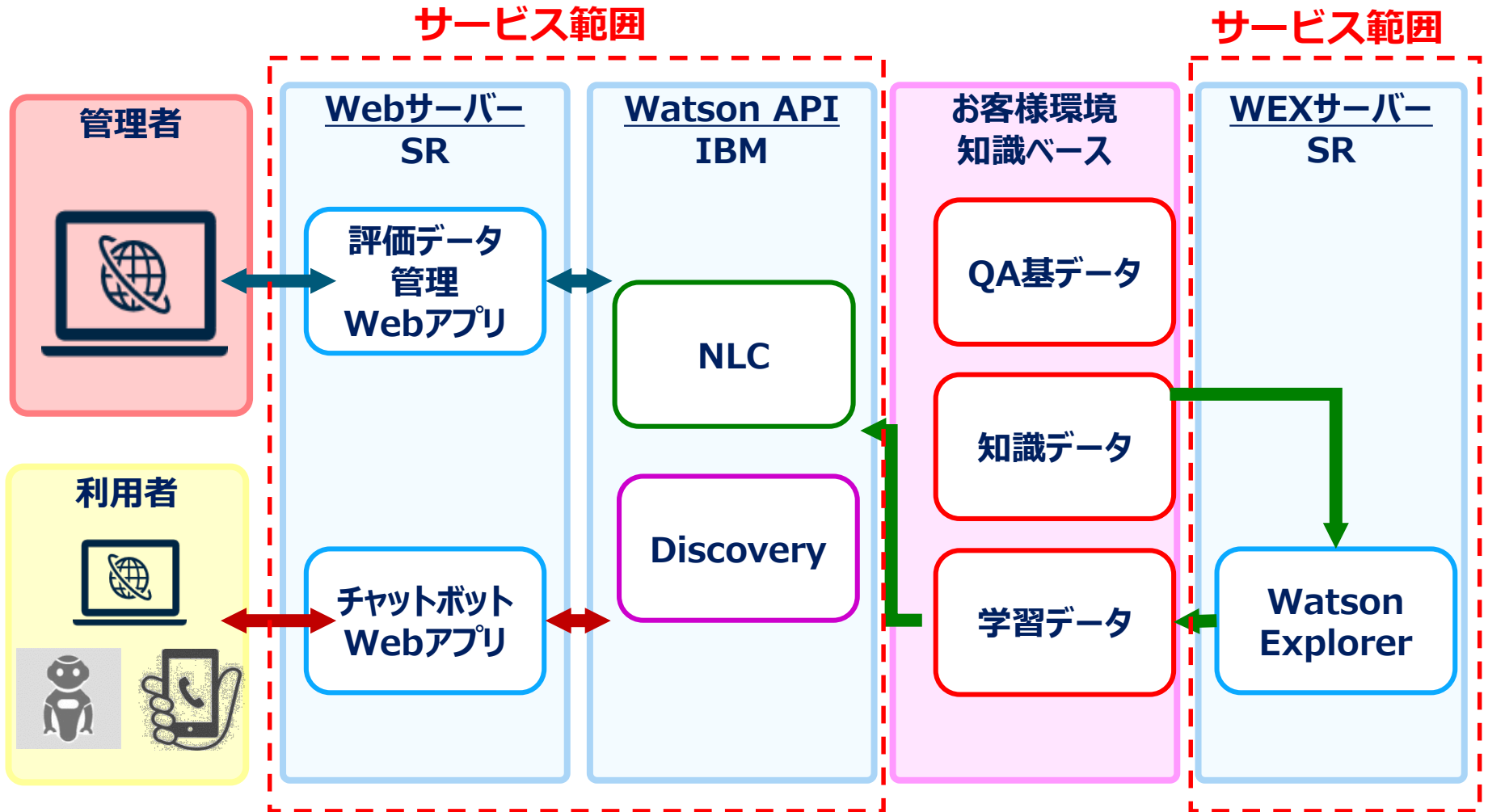
Ⅲ - 4. AIを活用したデータサイエンス事業

お客様

ご利用いただける業種・業務（例）



Ⅲ - 5. AI導入エントリーパック

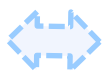


Ⅲ - 6. CRMソリューション



ロードマップ ①

クラウドPBX／オンプレPBXハイブリッド対応のアドバンテージにて、ワン&オンリーのCTI／CRMソリューションの地位を確固たるものとします。



CTI ネットワーク
クラウド

(ポップアップ／ACD／ステイタス管理／IVR／録音／履歴／アウトバウンド)



クラウドPBX



オンプレPBX



Ⅲ - 6. CRMソリューション



ロードマップ ②

API連携にて、先進かつ多様なクラウドソリューション群と戦略的に提携します。



帳票



予約

POS



AI



SNS



クラウド
ストレージ



BI



「誰でも分析」を実現するBIツール



メール
メールワイズ

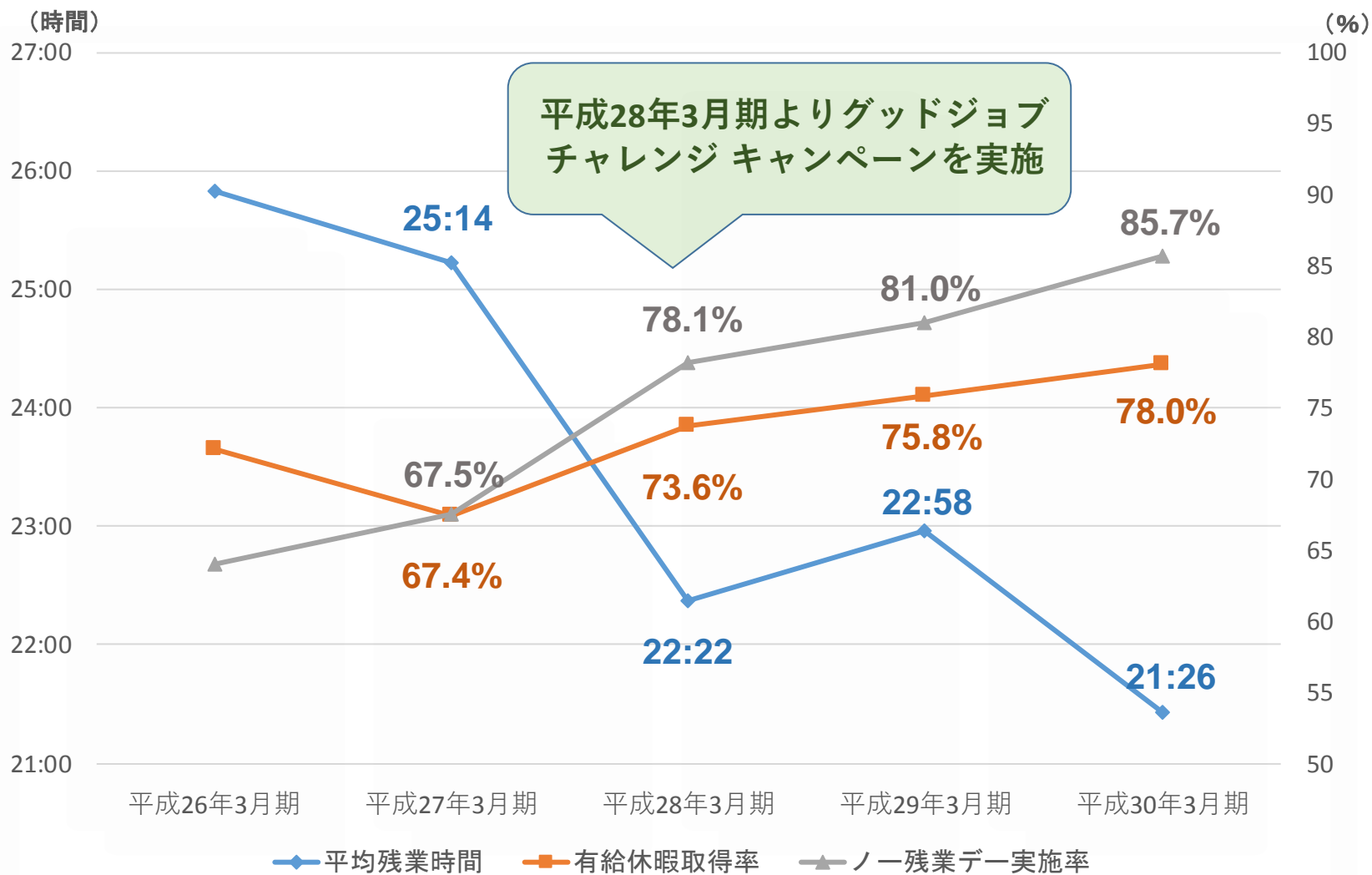
Ⅲ ー7. 39期グッドジョブチャレンジ

「グッドジョブチャレンジ2018」
キャンペーン実施中

期間2018年4月1日～2019年3月31日

- ①ノー残業デーの実施強化
- ②事前承認残業の徹底
- ③有給休暇の取得率の向上
- ④不採算プロジェクトの撲滅

Ⅲ - 8. グッドジョブチャレンジの成果



IV. 中期経営計画

IV-1. 中期(3カ年)経営計画(連結)

(単位:百万円)

項目	平成31年3月期(計画)	平成32年3月期(予想)	平成33年3月期(予想)
売上高	13,661	14,971	16,511
営業利益	1,268	1,410	1,652
経常利益	1,264	1,406	1,647
当期利益	847	956	1,129

業務区分	平成31年3月期(計画)	平成32年3月期(予想)	平成33年3月期(予想)
S I サービス	6,426	7,366	8,217
ソフトウェア開発	6,485	6,733	7,189
ソフトウェアプロダクト	527	556	586
商品販売	145	187	335
その他	76	127	182
合計	13,661	14,971	16,511

IV－2. 株主還元

- 株主への配当につきましては、当社の株式を長期的かつ安定的に保有していただくため、安定配当を維持していくことを念頭におき、当期の収益状況や今後の見通し、配当性向などを総合的に勘案して決定すべきものと考えております。

	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
EPS(1株当たり当期純利益)	134.62円	153.38円	159.47円
ROE(株主資本利益率)	16.42%	16.56%	15.14%
1株当たり配当金	30.0円	45.0円	50.0円
配当性向	22.28%	29.34%	31.35%

(注) 当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行いました。上表は、平成28年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定しEPSならびに配当の額(平成30年3月期は予想)を記載しております。

▪ Appendix

Appendix(1) 連結損益計算書

平成30年3月期

(単位:百万円)

科 目	単体		連結	
	金額	百分比	金額	百分比
売 上 高	12,708	100.0%	12,716	100.0%
売 上 原 価	10,146	79.8%	10,166	79.9%
売 上 総 利 益	2,561	20.1%	2,549	20.0%
販売費及び一般管理費	1,576	12.4%	1,565	12.3%
営 業 利 益	984	7.7%	983	7.7%
経 常 利 益	987	7.7%	988	7.7%
当 期 純 利 益	665	5.2%	666	5.2%

Appendix(2) 連結貸借対照表

平成30年3月期

(単位:百万円)

科目	金額 (単体)	金額 (連結)	科目	金額 (単体)	金額 (連結)
現金及び預金	3,552	3,573	仕入債務	586	586
売上債権	2,867	2,868	短期有利子負債	847	847
たな卸資産	71	71	未払法人税等	256	257
その他の流動資産	283	283	その他の流動負債	1,488	1,490
有形固定資産	1,094	1,094	長期有利子負債	665	665
無形固定資産	179	171	その他の固定負債	90	97
投資その他の資産	539	548	純資産	4,653	4,667
資産合計	8,589	8,612	負債純資産合計	8,589	8,612

Appendix(3) 業務区分別売上構成・前期比(連結)

(単位:百万円)

区 分	平成29年3月期		平成30年3月期		増 減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	増減比
S I サービス	5,720	49.6%	5,963	46.9%	+243	+4.2%
ソフトウェア開発	5,252	45.5%	6,217	48.9%	+964	+18.3%
ソフトウェアプロダクト	393	3.4%	366	2.9%	△27	△6.8%
商 品 販 売	155	1.3%	130	1.0%	△24	△15.9%
そ の 他 (W E B サ イ ト 運 営 等)	17	0.2%	38	0.3%	+21	+123.4%
合 計	11,539	100%	12,716	100%	+1,176	+10.1%

Appendix(4) 当社開発のパッケージ

○EZ-Stock (イージーストック/在庫管理・倉庫管理システム)



- ①在庫の見える化で業務改善を支援
- ②代理店(システム構築会社)、金融機関等との連携
- ③他社製品(FLEXSCHE*(生産スケジューラ)、BPEC**(業務の見える化))との連携
(*FLEXSCHEはフレクシェ社の登録商標。**BPECはBPデザイナーズ社の業務改善手法)

○Sales48 (セールス・フォー・アンド・エイト/Webオーダーシステム)



- ①四つのLINK((1)商品、(2)顧客、(3)貴社、(4)既存システム)
- ②八つの特徴((1)BtoBに特化した受注サイト、(2)在庫状況などリアルタイムで更新、
(3)業務の自動化による作業の効率化、(4)導入コストを安価に設定、
(5)ネットマーケティングの仕組みを完全に網羅、
(6)業務の拡大に合わせてカスタマイズ、(7)社内環境に合わせた導入形態の多様性、
(8)現在の実務に合わせた連携機能の充実)
- ③大手会計ソフト会社との連携

○イージーマイショップ (ネットショップ構築・運用クラウドサービス)

- ①高機能なECサイトを簡単に開設
- ②小売店から企業ユースまで幅広いニーズに対応



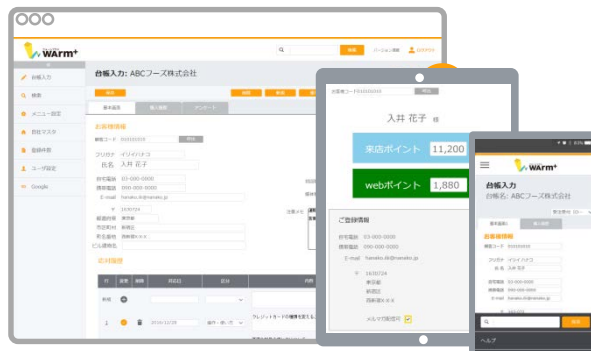
Appendix(5) イリイソリューション部

☆ イリイソリューション部の主なパッケージ

クラウド型CRMシステム



ロケーションフリーに、顧客情報をリアルタイム共有でき、小規模なコンタクトセンターへフレキシブルにフィットします。



中～大規模向け通販システム



顧客管理機能で見込顧客をデータベース化。アウトバウンド機能で効率のよい新規顧客獲得へのアプローチが可能です。

アプリ+web連携CTI



現在ご使用中の販売管理システムや顧客管理システムにシームレスに連携するCTIオプションです。

顧客情報管理システム



1台～数十台のコールセンターでご利用頂いているイリイのベストセラー。導入ノウハウを生かしたカスタマイズもご提案します。

Appendix(6)子会社事業の展開

☆ 特例子会社 (株)ソエルの事業

- ①商号：(株)ソエル
- ②所在地：岐阜県大垣市今宿六丁目52番地18
- ③代表者：代表取締役 齋藤 慶祐
- ④設立日：平成24年12月25日
- ⑤資本金：2,000万円
- ⑥出資比率：当社75% (株)ウェルテクノス25%
- ⑦目的
 - ・障害者に対する自立支援と生きる喜びの場を提供
 - ・企業の社会的貢献の一環
 - ・障害者雇用義務の達成
 - ・ニアショアとしての育成



(株)ソエルのHP
<http://sowel.co.jp/>

Appendix(7)沿革

- 昭和56年 3月 会社設立
- 昭和62年 2月 大阪支店を開設
- 平成元年 2月 東京支店を開設
- 平成 2年 8月 ソフトウェア開発業務拡大に伴い、開発センター(現情報センター)開設
- 平成 4年 5月 SIサービス事業強化のため、NBセンター(現技術センター)開設
- 平成13年 3月 経済産業省よりSI企業として認定を受ける
- 平成14年 3月 ISO9001の認証を取得
- 平成16年 1月 ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)認証取得(現ISO27001)
- 平成16年 4月 厚生労働省から一般労働者派遣事業の認可取得
- 平成17年 6月 JASDAQ証券取引所(現東京証券取引所)に上場
- 平成18年10月 松下電器産業株(現 パナソニック株)よりイリイ株の株式を取得し、子会社化
- 平成23年11月 本社移転(新社屋/名古屋市中村区内)
- 平成24年12月 障害者の安定的な職場の確保を図るため、障害者を主体とするソフトウェア開発会社「株式会社ソエル」を設立(特例子会社)
- 平成26年10月 連結子会社であるイリイ株を吸収合併(イリイソリューション部)
- 平成27年 1月 東京支店およびイリイソリューション部を東京都新宿区西新宿に移転
- 平成28年 3月 東京証券取引所市場第二部へ市場変更
- 平成28年 4月 大阪支店およびイリイソリューション部(大阪)を大阪市西区靱本町に移転
- 平成28年12月 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定



The Spirit of Revolution

確かな情報と確かな技術で新しい時代を切り開く

※ 本資料についてのご注意

- ・本資料は、当社グループの業績およびグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本資料に記載されている当社グループの将来予測に関する事項は、現時点における情報に基づき判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。
- ・なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- ・文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

※ お問い合わせ先

株式会社 システムリサーチ（広報室）

〒453-0861 名古屋市中村区岩塚本通二丁目12番

TEL: 052-413-6820 URL: <http://www.sr-net.co.jp/ir> E-Mail: ircontact@sr-net.co.jp